

# 第1回WGにおける議論の整理



# 令和5年度第1回WGでの意見

- ・データがあるから使って何かしましよっというのは難しい。課題もしくは発想があって、それを解決するために、人材の育成が始まってくる。**実践ベースの結果、人材が育っていくのが実際のところ。**
- ・チャットGPTにURL指定してデータ分析してってすれば勝手にホームページクロールしてデータ取ってきて、解析結果を述べてくれるので、**データが公開されていれば、チャットGPTとかAIにつながっていくことができる。**
- ・実際に手を動かして自分たちが分析するよりかは、どういうふうに**データとデータを組み合わせることで**どういうことがわかるのかっていう**発想ができる人材**がまずは**行政側には必要**と感じている。
- ・**AIの登場によってこのデータの意義**っていうのは大きく変わってきている。まずは、どんな役に立つのかの**インスタンス**を作ってみんなで**共有してやってみよう**っていう機運を作っていくことが、**次のワーキンググループで議論**していくべきことかなと。